

# 全国初！地域学校連携施設の管理運営の自動化の 実証実験を実施します

～ 那覇市と Keeyls 株式会社が協定を締結しました ～

令和2年（2020年）1月8日

那覇市と Keeyls 株式会社は、地域学校連携施設の利用に係る、利用者の利便性の向上を図ることを目的に、施設管理の自動化の実証実験を実施します。

本実証実験の実施にあたり、那覇市と Keeyls 株式会社は、令和元年10月21日に「那覇市地域学校連携施設の管理運営の自動化に関する実証実験協定書」締結しました。

実証実験にて、Keeyls 株式会社が提供するサービスは、企業の貸会議室や民泊等をはじめ、様々な施設の利用予約や、鍵の受け渡し等に係る手続きを自動化することにより、人手不足の解消のほか、施設管理コストの軽減、利用者の利便性の向上等、施設管理に係る諸課題を解決するものです。

本実証実験では、Keeyls 株式会社から、施設利用者が鍵の受け取りや返却をするための鍵箱「KEY STATION」及び利用予約サービスの無償提供を受け、これを市内2校（曙小学校、銘苅小学校）に設置します。

実証実験の期間は令和2年6月30日までとし、次年度以降の本格導入を検討するため、実証実験の効果や課題を協働で検証します。

## ■実証実験の概要

地域学校連携施設は、地域における生涯学習の振興及びコミュニティ活動の拠点として、地域と学校をつなぐことを目的に、那覇市内の学校に設置（令和元年9月1日現在：28校）しています。同施設は、PTAや地域のサークル活動、高齢者の「ふれあいデイサービス」など、様々な団体が利用しており、本市が進める学校のオープン化や、小学校区単位のまちづくり活動の拠点としても重要な役割を担っています。

一方、各校区では、同施設の管理運営を担う地域の人材を確保することが困難な状況の中、学校の教職員が夜間や休日に施設管理を行うという課題を抱えています。

そのため、本実証実験では、ICTを活用した施設の管理運営の自動化を図ることで、これらの課題を解決し、より持続的、安定的、効率的な施設の開放を目指します。

令和元年度は、以下の2校で実証実験を試験的に実施し、効果や課題を検証しながら、次年度以降の本格導入を検討します。

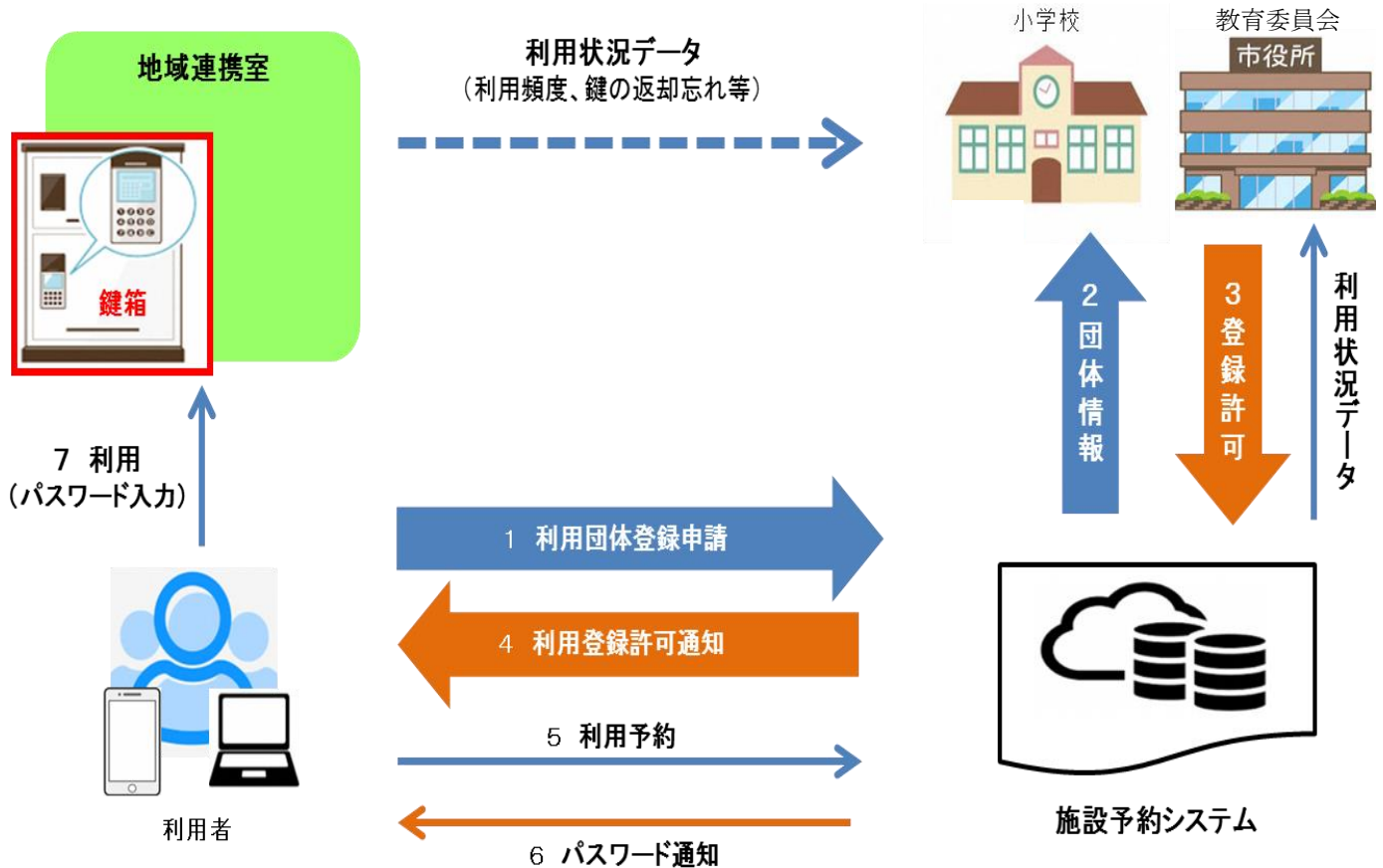
### 《実施場所》

- ・那覇市立曙小学校（那覇市曙 2 丁目 18 番地 1 号）
- ・那覇市立銘苅小学校（那覇市銘苅 2 丁目 3 番 20 号）

### 《実施期間》

協定締結の日から令和 2 年 6 月 30 日まで

### 《利用イメージ》



### ■実証実験により期待される効果

- ・地域のまちづくり拠点の確保（持続的、安定的、効率的な施設の開放を実現）
- ・利用者の利便性向上（施設に出向かずに、24 時間 365 日の利用予約が可能）
- ・施設管理の負担軽減（夜間休日対応、調査事務等、施設管理に係る負担を軽減）

### ■Keeyls 株式会社概要

社名：Keeyls 株式会社

本社所在地：東京都渋谷区渋谷一丁目 7 番 5 号

代表者：大貫 功二

設立月：2015 年 4 月

事業内容：不動産 IT 事業

■問い合わせ先： 那覇市教育委員会生涯学習部生涯学習課 電話：098-917-3502（直通）  
Keeyls 株式会社 電話：03-6451-1524